

# TPA

## Newsletter



Vol.50 December 2010



平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。泰日経済技術振興協会(TPA) 日本語ニュースレター“TPA Newsletter”12月号をお届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



### 最近の活動

#### ◆ Thailand Kaizen Award 2010 ◆

8月26-27日、ラマ・ガーデンズホテルにおいて、第6回改善大会を実施いたしました。大会では2日間にわたり、最終審査に残った個人やチームの発表が行われました。



今年、業務プロセス改善の個人部門Kaizen Suggestion Systemから17件、電気、電子、油圧、空気圧などを用いて設備を自動・半自動に改善するAutomation Kaizenから8件そして重力やテコの原理、ゼンマイ、滑車の原理などを利用して設備を改善するからくり改善から4件の発表が行われました。大会には、2日間を通し670名の方々に参加いただきました。

また、表彰式では、閉会式委員長としてアピシット・ウェーチャチャーワ首相をお招きし、ご挨拶ならびに入賞者への賞の授与をとりおこなっていただきました。



Kaizen Suggestion System 金賞  
「藤」M・サムリット・ルアーンジャン ソンクラナナカリン病院



TPA Automation Kaizen Award 金賞  
「自動パイプ切斷機」Tube Cutting Production 1, Thai Summit Harness Public Company Limited

#### ◆ 植林活動 ◆

8月28-29日、会員課では環境保全と会員との交流活動を兼ねて、ペッチャブリー県バーンレム郡の第6塩性湿地資源保存局において、マングローブ植林活動を行いました。参加者50名は泥地に足を取られ四苦八苦しながらも800本の苗木を植林し遂げました。





## ◆ サマープログラム2010 ◆

8月28日から9月8日にかけて、TNI主催日本学生のためのサマープログラム2010を実施しました。大阪工業大学、摂南大学、芝浦工業大学、滋賀大学、東北大学、東洋大学の6校から総勢16名がこのプログラムに参加しました。学生達は、ホームステイやマングローブ植林、日系企業の工場視察や小学校の訪問など盛りだくさんの行事を通してタイやタイの人々に触れ、帰国時にはTNIの学生との別れを惜しんでまたの再会を約束しあいました。



## ◆ 小町大使 ◆

9月10日、帰任される小町大使をTPA・TNI役員が訪問し、これまでのご支援に対し感謝の意を表しました。小町大使には、TPA名誉顧問としても多大なるご支援を賜りました。



## ◆ Lean Award ◆



9月10日、ラマ・ガーデンズホテルにおいて、生産システムのムダをなくすリーン生産方式の技能を競う第2回Lean Awardを実施いたしました。大会では チームの発表が行われ、300名の参加がありました。



ワッタナボン・チュングサグアンシット  
タイ標準研究所(TISI)局長

## ◆ 泰日工業大学第1回卒業式 ◆

9月11日、TNIにとって記念すべき第1回卒業式が執り行われました。今回の卒業の対象は、大学院生と社会人コース修了者の72名で、スポン理事長から修了証を受け取りました。

当日は、式典に先立ち、タリサー・ワッタナケートタイ中央銀行総裁(当時)による記念講演「タイ経済が将来にかけた試み」ならびにこれまでのTNIへの功績に対するTNI功労賞の授与が執り行われました。TNI功労賞は、前田勝之助 日・タイ経済協力協会前会長、園田光宏 Toyota Motor Asia Pacific Pte., Ltd.取締役社長、拓植綾夫 芝浦工科大学長の3名に贈られました。

なお、学部生の最初の卒業は来春で、卒業式は9月に実施される予定です。



タリサー総裁(当時)



TNI功労賞受賞者(左から3番目が前田前会長の代理で出席された水谷四郎JTECS理事長)

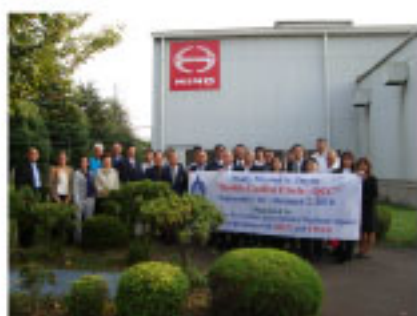


## ◆ QCC研修団 ◆

9月26日～10月2日、日本におけるQCサークル活動の取り組みを実地に学ぶため、TPA主催QCC研修団20名が訪日しました。日本科学技術連盟(JUSE)でのレクチャーのほか、造幣局 東京支局、㈱ダイソーコーポレーション 大井コンテナターミナル、㈱日立グローバルストレージテクノロジーズ 藤沢事業所、富士電機機器制御㈱ 吹上工場、日野自動車㈱ 新田工場を視察させていただき、大変有意義な研修となりました。



ダイソー



日野自動車



造幣局

## ◆ TPA「漢字チャンピオン」◆

10月30日、ブックフェアで沸くシリキット・コンベンションセンターにて、第3回「漢字チャンピオン」を開催いたしました。大会では、37名の応募の中から予選を勝ち上がってきた5名が、クイズ対戦形式で日ごろの学習の成果を披露しました。難しい問題に頭を抱える者や珍解答に会場は笑いに包まれました。

第3回漢字チャンピオンの称号は、ナタポン・チットウィラークン氏が勝ち取りました。



## ◆ ABK寄付金募集の説明会 ◆

アジア学生文化協会(ABK)小木管理理事長ならびに布施様が、現在ABKで進めている日本語コース新校舎建設への寄付金募集の説明に来タイされました。11月1日は、TPAが中心となり設立したワーキンググループや理事たちへの説明が行われました。

アジア学生文化協会(ABK)は、TPAの母体団体のひとつとして、現在まで深い協力・友好関係でむすばれております。TPAは関係機関として、ABK寄付金募集事業を積極的に支援いたしております。



## Welcome ! 最近の 主なご来訪者

### ◆ 経済産業省 折山課長補佐

9月20日、経済産業省 貿易経済協力局 技術協力課 折山課長補佐ならびに河合様が TPI、TNIを訪問視察されました。





# ☆お知らせ

改善活動はでお困りなら、  
この雑誌がお答えします

## Creative & Idea KAIZEN



- 申し込み5名で1名無料
- 改善ポスター(4枚セット)ついてきます

### 人を育て 仕事を楽に!

「Create & Idea Kaizen」は、日本で2万件以上の会員を持つ日本HR協会発行の改善情報誌「創業とくふう」のタイ語版です。日本における製造業・サービス業の改善活動を中心に、図・イラストをふんだんに使い、紹介・解説しています。改善活動推進の大きな助けとなる情報誌です。

見本お送りしています



定期購読料金: 500バーツ(税/送料込み): 年間配本12冊  
900バーツ(税/送料込み): 年間配本24冊  
お問合せ先: 02-2580320-5 ext. 1740,1750  
E-mail: maz\_member@tps.or.th www.tps.or.th/publisher

## 改善事例

### 事例11 キャスター活用で、歩行をヘラス



設ホール席をカッターでカットする際、台の上に載せ、箱を回したり、自分が移動しながら、カットしていた。

そこで、キャスター付きの台を作成した。台ごと箱を回転させながら、自分は動かさずにカットできる!

### 事例12 からくり活用で、手をのばさない

台車から重い部材を取り出し、作業台に移す作業がある。下の方の部材は、手を伸ばし、握るのばさないと取れなかった。

そこで、台車の底にバネを付け、重りの部材の重さに合わせて高さを上げることができるようにした。いつでも取り出しやすい!



日本HR協会  
「一冊まるごとムダ取りってなんだ?」より

# ☆今後の予定

## ☆ 語学部より

### ◆ スクンビット本校タイ語コース ◆

コース	Code	受講日	時間	受講料(バーツ)	申込期間	開講期間
初級会話	T1 10-009	月~金	9:00~11:30	7,200 100時間	11/26~1/15	1/20~3/7
〃	T1 10-010	〃	〃		1/16~2/19	2/23~4/26
〃	T2 10-009	〃	〃		12/23~1/3	1/4~2/28
中級会話	T3 10-003	月・水・金	〃	〃	11/3~2/7	2/11~6/20
初級会話【夜】	T1 10-06Y	火・木	18:30~20:30	7,250 (6~7名) 6,400 (8~10名) 5,700 (11名以上)	11/17~1/19	1/20~5/12
〃	T1 10-07Y	月・水・金	〃	60時間	1/22~3/20	3/25~6/10

\* 後期コースT2, T4は、前期コース修了者が対象です。(T2については、レベルテスト合格者も可)

\* 受講者が定員に満たない場合には、開校されない場合がございます。

\* 初級・中級につきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体 (財)アジア学生文化協会 ABK アジアセミナーを通してお申し込みください。就学ビザの取得ができ、午前コースへのお申し込みが可能です。

問い合わせ先: seminar@abk.or.jp



## ◆ なるほど！タイ語会話 初心者向け少人数講座 ◆

このコースでは「話す」「聞く」に重点を置いており、「生きた会話」を繰り返し練習することによって、学習者が自然に臆することなくタイ語が話せるようになることを目的としております。

コース	受講日	時間	受講料(パーツ)	開講期間
なるほど！タイ語会話①	月・水・金	9:00～11:30	6,400 60時間	2/14～4/18
なるほど！タイ語会話②	火・木	〃		1/21～



## ◆ タイ語ビジネスコミュニケーション ◆

タイで働くビジネスマンのためのビジネス会話コースです。仕事でタイ語を使う際の、便利な表現・言い回しなどの会話学習のほか、タイ人の考え方・ビジネススタイルなども指導します。

期間： 2011年1月27日～4月5日 40時間(20回)  
 日時： 火・木 18:30～20:30  
 人数： 15名  
 受講料： 4,500パーツ  
 申込締切： 2011年1月21日  
 受講条件： 初級後期(T2)修了者もしくはタイ語学習期間120時間以上  
 プログラム



- 会社のタイ人の同僚や部下にタイ語で仕事を頼んだり、確認するのに便利な表現
- 顧客との会話(ネゴ、クレーム、問い合わせ、電話)
- ビジネス専門用語、会議で使う表現
- タイ人の考え方、ビジネススタイル、仕事上での注意点など

## ◆ タイ語留学1年コース ◆

TPAでは、タイ語初心者の方々のための1年留学コースを、毎年実施しております。タイ国教育省の認可を受け、1年間のEDビザ(留学ビザ)を取得し、バンコクで長期滞在しながらタイ語の勉学をする、本格的語学コースです。

1年間、週20～30時間(月～金)の授業で、タイ語の初歩から、実用能力養成までのタイ語とそれを支えるタイ事情を学ぶもので、コース終了時には、日常生活はもちろん、大学留学レベル、実務実用レベルまでのタイ語を習得できます。また、研修旅行、体験ボランティア、ホームステイ、TPA日本語コースのタイ人学生との交流など、TPAならではの多彩なプログラムでタイ語はもちろんのこと、タイへの理解をより深いものにいたします。

- \* 当コースは、観光ビザでは受講できません
- \* 入学については選抜がございます

コース期間 2011年4月18日～2012年3月13日 (合計42週 856時間)  
 1次募集期間 2010年11月29日(月)～2011年1月14日(金)まで  
 2次(追加)募集 2011年2月10日(金)まで \*人数に余裕のある場合に限り実施  
 定員 14～18名 (14名以下の場合には、開講されない場合がございます)  
 詳細は下記ホームページをご参照下さい。 <http://www.abk.or.jp/seminar/thai/one-index.html>



担当連絡先：Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640, 1680 [tpajapanese@hotmail.com](mailto:tpajapanese@hotmail.com)

タイ語コース詳細については、語学学校ウェブサイトをご参照下さい

[http://www.tpa.or.th/slc/thaicourse\\_japaneseversion.php](http://www.tpa.or.th/slc/thaicourse_japaneseversion.php)



## ☆ 出版部より

TPA書籍は、TPA Book Center(スクンビット本館、パタナカーン新館)、及び一般書店にて販売されております。また、クレジット決済も可能なオンライン通販も実施しています。是非ご活用下さい。

<http://www.tpabookcentre.com>

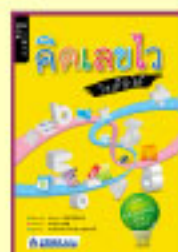


### ◆ 新刊翻訳書籍のご案内 ◆

『あたたかい組織感情』 P-1015 200ページ

(日本語オリジナル:ソフトバンククリエイティブ発行、野田 稔/ジェイフィール著)

組織感情を正しく知り、正しくマネージする場づくりとともに、ミドルマネージャーとなり得るリーダー人材を育成するノウハウ(リフレクション・ラウンドテーブル)を徹底公開。不機嫌な職場ではなく、感情表現豊かな機嫌のいい職場の作り方の処方箋です。



『知って得する! 速算術』 P-1005 165ページ

(日本語オリジナル:PHP研究所発行、阿邊 恵一(著)/中村 義作(編))

加減乗除の知識さえあれば電卓を使わずとも、仕事や生活に必要な数値が素早く導き出せる「速算術」。宴会の会費の清算、遺産の公平な分け方、データ平均値の求め方など、興味深く実用的な事例が目白押し。知れば得する速算のテクニックの数々を大公開します。

『ジュニア数学オリンピック 2003-2009』 P-1012 250ページ

(日本語オリジナル:亀書房発行、数学オリンピック財団著)

定評ある日本ジュニア数学オリンピック(JJMO)の解説・問題集です。『数学力』が身に付きます



『よくわかる「レイアウト改善」の本』 P-1002 230ページ

(日本語オリジナル:日刊工業新聞社、小川 正樹著)

コストダウンを進めるために必須となる設備の配置換えや生産方式の転換。その第一歩となるレイアウト改善のすすめ方をわかりやすく解説します。

『弁護士が教える 気弱なあなたの交渉術』 P-1003 谷原 誠ページ

(日本語オリジナル:日本実業出版社発行、谷原 誠著)

かつて口ベタだった現役弁護士が紹介する、気弱だったからこそ極められた「押さずに勝てる」交渉術。脳内コントロール、マジックワード、質問話法など、押しが弱くても成果を得られる実践テクニックが満載です。



『小さな偶然が幸運になる ハッピー・シグナル』 P-1010 180ページ

(日本語オリジナル:青春出版社発行、望月俊孝著)

“たまたま”出会った。“たまたま”選んだ。うまくいっている人だけが知っている幸運な偶然の引き寄せ方。“たまたま”というハッピー・シグナルをつかみ、幸せになるためのコツを教えます。



『仕事で使う！ビジネス日本語用例辞典』 P-1010 395ページ

(日本語オリジナル: アスク発行、JALアカデミー著)

業界や業種を視野に入れ、現実的なニーズを念頭に置いて語彙を選択し、実践的な言い回しや使い方がわかるように用例を示した、仕事のための日本語辞典です。



『初級日本語文法総まとめポイント20』 215ページ

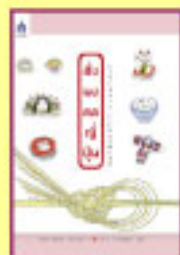
(日本語オリジナル: スリーエーネットワーク発行、友松悦子/和栗雅子著)

初級の学習を終えた人が、短時間で集中的に初級全体の学習事項を総整理するための教材です。中級へ進むための橋渡しにも最適です。

『中級日本語文法要点整理ポイント20』 280ページ

(日本語オリジナル: スリーエーネットワーク発行、友松悦子/和栗雅子著)

中級で学習する文法関連項目の全体像を見渡せるように作成した練習問題つき学習書です。



『知っているとうれしい にほんの縁起もの』 220ページ

(日本語オリジナル: 徳間書店発行、広田 千悦子著)

日本には縁起のいいものがいっぱい！暮らしのなかで簡単にできる「えんぎもの」「えんぎものに関する知識」をイラストとエッセイで紹介します。



TPA Book Centerでは、技術書・語学教本・読本など書籍の他に、各種ポスター、ビデオなども販売しております。配送サービスも承っておりますので、遠方の方もお気軽にご連絡下さい。

TPA BOOK HOTLINE: 02-662-1020



スクンビット店

スクンビット・ソイ29, 月～金 8:30～18:30

(土・日 8:00～17:00)

Tel: 0-2258-0320 Ext.1570, Fax: 0-2259-9116,

E-mail: tpab\_s@tpa.or.th

パタナカーン・ソイ18, 月～土 8:00～17:00

Tel: 0-2717-3000, Ext.202, Fax: 0-2719-9478,

E-mail: tpab\_p@tpa.or.th



パタナカーン店

## ☆ 在タイ日本人のための、日・タイ クロスカルチャー講座 (第36回) ☆

(本講座は、TPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から、内容を一部抜粋しております)  
「サイン(署名)」



タイは、日本のような印鑑がないため、欧米と同じく、書類や文書などにはサイン(署名)を使うのが習慣である。

また、正式なサインは、通常、青ペンで行うのが普通だ。日本では、大切な書類をはじめ、通常の場合、黒ペンがもっともよく使われているが、タイでは青ペンがもっともよく使われる。

日本では、印鑑は朱色であるため、コピーとオリジナルの区別は直ぐにつくが、サインの場合、黒色でサインすると、コピーした際に、オリジナルとコピーとの判別が付きにくい。そのため、社内文書にはなるべく青ペンを用いたほうが良いだろう。

- 「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です。(199ページ) 上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。
- 日本国内では、アジア文庫(神保町:電話03-3259-7530)にて取り扱っております。こちらも含めて、御利用ください。

### 編集・発行



泰日経済技術振興協会(タイ語略称:ソーソートー)

Technology Promotion Association(Thailand-Japan)

<http://www.tpa.or.th>

日本語でのお問い合わせ先: Tel 02-258-0320 浅見Ext.1913 [asami@tpa.or.th](mailto:asami@tpa.or.th)

泰日経済技術振興協会(TPA/タイ語略称 ソーソートー)

5-7 Sukhumvit Soi 29, Bangkok 10110

Tel.02-258-0320 Fax.02-662-1017

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)
- 出版事業(語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む)



TPA付属技術振興センター(TPI)

534/4 Pattanakarn Soi18, Bangkok 10250 Tel.02-717-3000 Fax.02-719-9481

- セミナー研修事業(技術、経営など)
- 工業計測器気の校正、環境検査事業
- 診断・コンサルティング事業
- WEBビジネス事業

TPA付属語学学校 ランシット校

99 Moo 8 Phatumthani 12130 Zeer Rangshit 2F.

Tel.02-992-7169-71 Fax. 992-7170

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語)

